

11月の園だより

プール納め

今年も暑い日が続いてたくさんプールに入ることができました。暑い時の水の気持ち良さをどの子も経験できたのではないかと思います。0歳児でも、たらいに水をためていると自ら近寄っていく姿を何度も見ましたし、プールバツXという日でも水を触りに行っていました。それだけ水には力があるのですね。水は何をするでもなくただ触っているだけで気持ちがいい、と感覚で感じることも大事ですね。

プール納めの日、乳児はメダル、幼児は賞状を1人ずつに渡しました。たくさんプールに入ったので泳げるようになった子が多かったように思います。ワニさんになったりもぐったり、泳いだり、今年最後のプールをみんなで楽しみました。



木の剪定

夏の間、日陰をつくってくれていた楓ときんかんの木を、登り棒や子どもの家の屋根の上が見えるように切ってもらいました。 見通しが良くなって子どもたちの姿がよく見えるようになりました。

運動会後、他の木も剪定予定です。



第20回運動会

天候を心配しての開催でプログラムを変更して行いました。前半は曇り空でしたが途中から雨が降りだしてしまいました。そんな中でも保護者の皆さまの暖かい応援とご協力で、子どもたちは力を発揮しそれぞれの競技に積極的に取り組むことができました。感謝しております。

今まで雨が降っている時に登り棒やうんてい、鉄棒を保育の中でやったことはありません。それでも子どもたちが運動会で登り棒を上まで登ろうとした気持ちは、お家の方に見てもらっているからこそ出た力であって、また皆さんの応援があつてこそできたと思っています。子どもも大人も応援して力をだして、みんなで元気になる運動会ができたと思います。

後日子どもと話していて、当日雨が降ったことを言う子はいなく、力を出したこと、終わってのお弁当を家族で食べたことが楽しかったと運動会が良い思い出になっていると感じました。

